

第4章 施策・事業

4-1 「施策・事業」体系

○「施策・事業」体系

目 標	基本方針	施策・事業
目標1 誰もが移動しやすい 交通ネットワークの形成	歩いて楽しむ交流拠点(にぎ 1-1 わい交流拠点、教育交流拠 点)づくり	1-1-1 交流拠点エリアの歩行空間整備
	1-2 公共交通ネットワークの維 持と利用促進	1-2-1 駅前広場での利便施設整備
目標2 賑わい・産業振興をもたらす 交通基盤の構築	2-1 町の玄関口にふさわしい結 崎駅及び駅周辺の整備	2-1-1 利用しやすい結崎駅の整備(駅舎、駅広、駐輪場等) 2-1-2 駅周辺地区の一体的整備による賑わいづくり(周辺道路、広場等)
	2-2 産業振興に資する交通基盤 の形成	2-2-1 町の骨格を形成する道路整備 2-2-2 企業送迎バスに対応した交通結節点(結崎駅)の整備
	2-3 観光資源を活かす交通基盤 の形成	2-3-1 来訪客(徒歩、自転車)への利便施設等の整備 2-3-2 周遊観光ルートの情報発信
目標3 住民との協働による 施策の推進	3-1 住民と進める公共交通利用 促進	3-1-1 住民との協働によるコミュニティバス等公共交通の利用促進

4-2 「施策・事業」の具体的内容

本項では、前項で示した「施策・事業」について、具体的内容を以下に示します。

目標 1 誰もが移動しやすい交通ネットワークの形成

基本方針 1-1 歩いて楽しむ交流拠点（にぎわい交流拠点、教育交流拠点）づくり

施策事業 1-1-1 交流拠点エリアの歩行空間整備

「教育交流拠点」と「にぎわい交流拠点」を結ぶ町道結崎線の歩道空間を整備します。

- 歩いて外出しやすい環境を整えるため、町道結崎線の歩道のバリアフリー化や拡幅等を実施します。



歩道の整備状況(町道結崎線)



歩道の整備状況(町道結崎線)



目標 1 誰もが移動しやすい交通ネットワークの形成

基本方針 1-2 公共交通ネットワークの維持と利用促進

施策事業 1-2-1 駅前広場での利便施設整備

新たに整備される「(結崎駅) 駅前広場」を活用し、鉄道、コミュニティバスの利用促進を図るため利便施設を整備します。

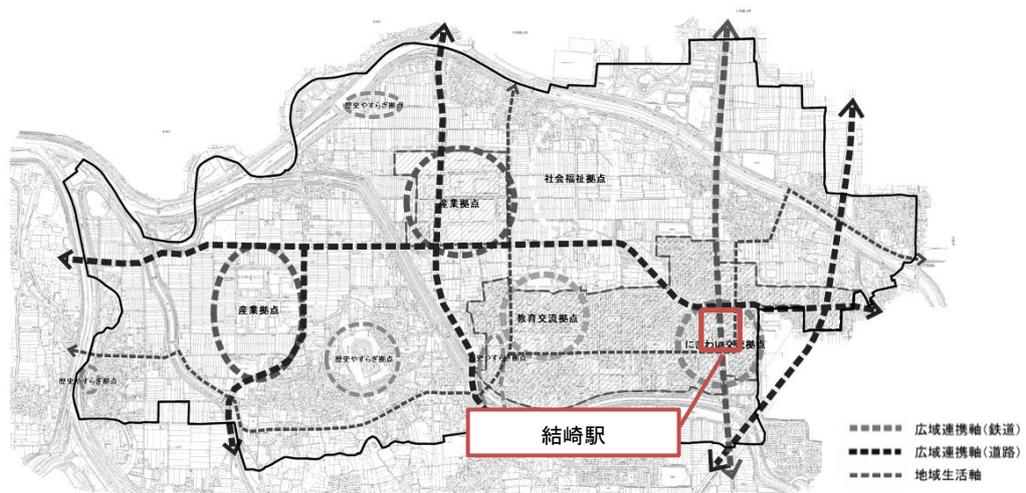
- 駅への自動車送迎円滑化のため、「K&Rスペース」を整備します。
 - コミュニティバスを利用促進するため、バス停上屋及び待合スペース等を整備します。
- ※ 「川西町地域公共交通計画」との連携を図るものとします。



現在の送迎、K&Rの様子
(結崎駅 北側広場)



現在の送迎、K&Rの様子
(結崎駅 南側スペース)



目標 2 賑わい・産業振興をもたらす交通基盤の構築

基本方針 2-1 町の玄関口にふさわしい結崎駅及び駅周辺の整備

施策事業 2-1-1 利用しやすい結崎駅の整備（駅舎、駅広、駐輪場等）

2-1-2 駅周辺地区の一体的整備による賑わいづくり（周辺道路、広場等）

「結崎駅」の駅舎、駅前広場及び駅周辺について、町の玄関口にふさわしい環境を目指し、一体的な整備推進を図ります。

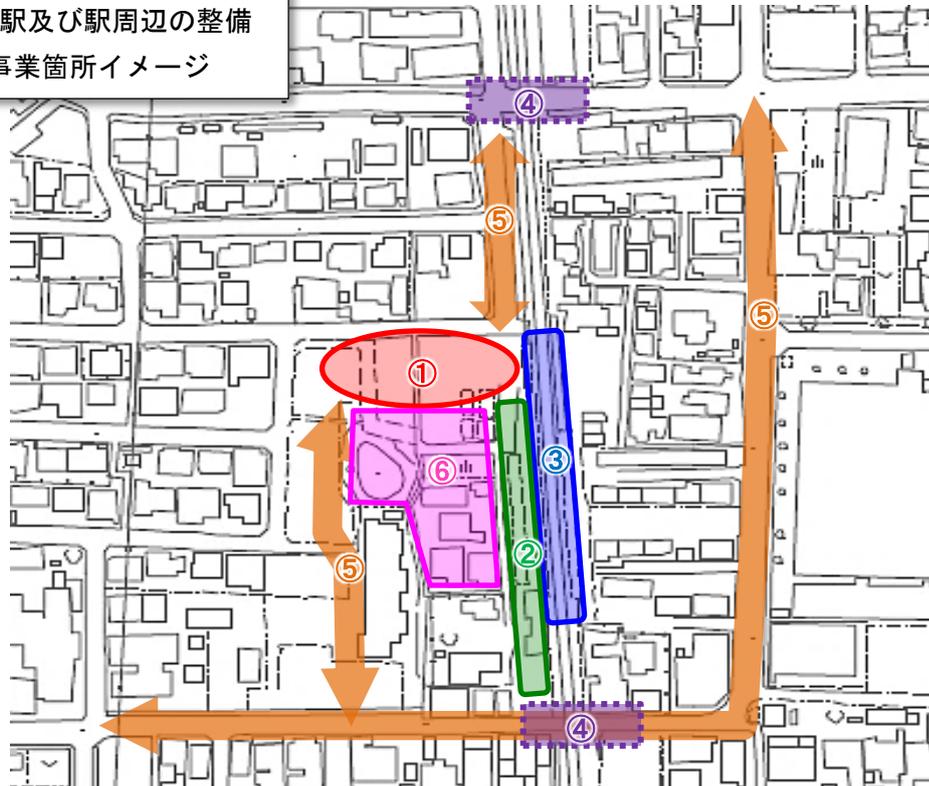
【2-1-1】

- ① 駅への送り迎えをスムーズにするため、駅前広場を整備します。
- ② 駅周辺整備と連携して、駅舎及び駐輪場の再配置を検討します。
- ③ 誰もが利用しやすい駅を目指して、駅構内のバリアフリー化の推進を図ります。

【2-1-2】

- ④ 自動車、歩行者の東西アクセス向上を図るため、踏切改良等を検討します。
- ⑤ 駅へのアクセス向上及び周辺施設との利便性向上のため、駅周辺道路を整備します。
- ⑥ 駅前での賑わい創出に資する、使い勝手の良い広場を整備します。

結崎駅及び駅周辺の整備
事業箇所イメージ



目標 2 賑わい・産業振興をもたらす交通基盤の構築

基本方針 2-2 産業振興に資する交通基盤の形成

施策事業 2-2-1 町の骨格を形成する道路整備

2-2-2 企業送迎バスに対応した交通結節点（結崎駅）の整備

本町の強みである「産業拠点（結崎工業団地、唐院工業団地）」の利便性を強化するため、幹線道路及び交通結節点の整備推進を図ります。

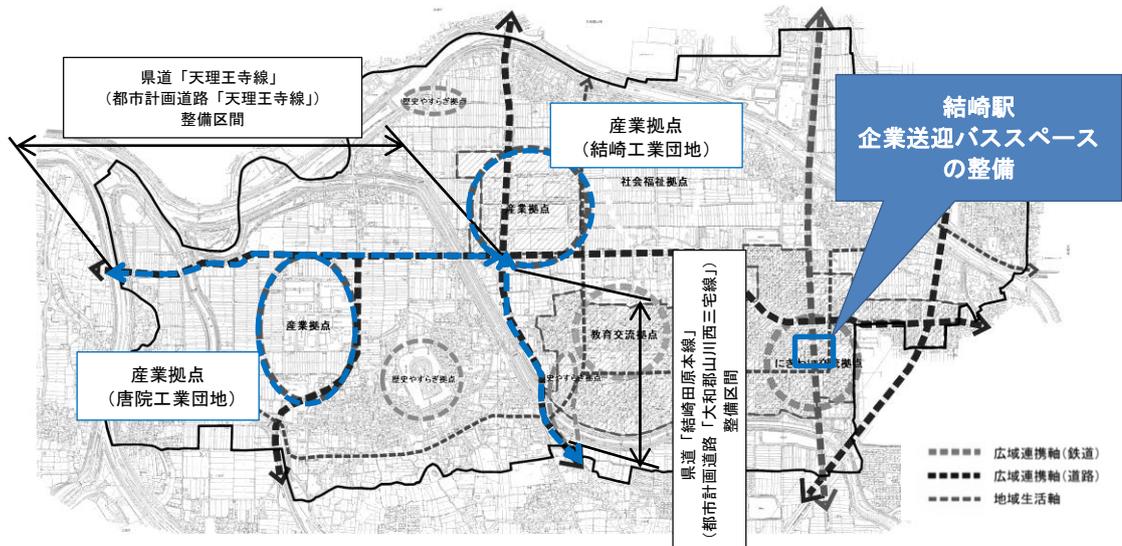
- 町内外からのアクセス向上を図るため、県道「天理王寺線」（都市計画道路「天理王寺線」）、県道「結崎田原本線」（都市計画道路「大和郡山川西三宅線」）の整備推進を図ります。
- 工業団地への通勤利便性向上のため、企業送迎バス需要に即したスペースを整備します。



天理王寺線橋梁下部工事の様子
（河合町から川西町を望む）



企業送迎バスの様子
（結崎駅 北側広場）



目標 2 賑わい・産業振興をもたらす交通基盤の構築

基本方針 2-3 観光資源を活かす交通基盤の形成

施策事業 2-3-1 来訪客（徒歩、自転車）への利便施設等の整備

2-3-2 周遊観光ルートへの情報発信

公共交通、徒歩、自転車等での来訪者が、町内観光スポットへスムーズにアクセス可能となる利便施設を整備します。

- 来訪者が町内観光スポットへスムーズに移動できるように、町の玄関口である「結崎駅」に観光案内情報等を提供できる設備を整備します。
- 徒歩、自転車等での来訪者の移動環境の充実を図るため、案内サイン及び休憩スペースなどを整備します。



油掛け地蔵



糸井神社



面塚



案内サイン事例
出典：奈良県 HP



富貴寺



比売久波神社



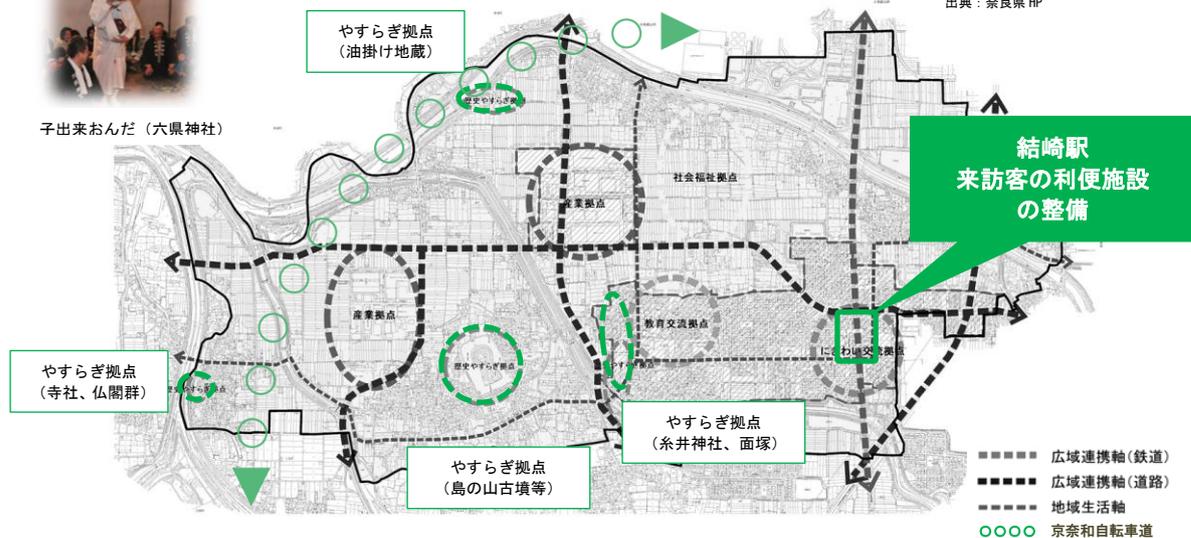
島の山古墳



スポーツサイクル用のバイクスタンド
出典：奈良県 HP



子出来おんだ（六県神社）



目標 3 住民との協働による施策の推進

基本方針 3-1 住民と進める公共交通利用促進

施策事業 3-1-1 住民との協働によるコミュニティバス等公共交通の利用促進

住民ニーズに即したコミュニティバスの運営を実施するとともに、キャンペーン等を企画、実施します。

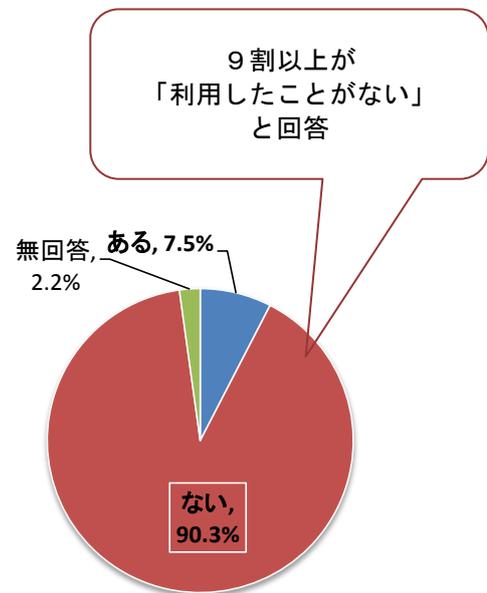
- 住民ニーズを運営に反映させるため、住民代表が参加する「川西町地域公共交通会議」の実施を継続します。
- コミュニティバスの利用者を増加させるため、利用状況及び乗降客数の目標達成状況等の情報について、広報などを通じ住民に公開します。
(※運行継続の判断基準等を広く住民に伝えます。)
- 「まずは知ってもらう、乗ってもらう」を念頭におき、町民に公共交通の重要性を再認識して頂くため、結崎駅周辺整備事業の完成に合わせて公共交通利用促進に関するキャンペーン等を企画、実施します。



コミュニティバス 川西こすもす号



川西町地域公共交通会議



N=3075

川西こすもす号の利用の有無

出典：「川西町地域公共交通計画 H26. 3」
アンケート調査